

松浦町の人口（3月1日現在）
男性 1,014人 女性 1,066人
合計 2,080人（前月比+6人）
全世帯 906世帯



左の QR コードを読み
とるとカラー版をご覧
いただけます。

発行 松浦コミュニティセンター ☎26-2001

カラー版は 松浦コミュニティセンター で検索

令和5年度まちづくり運営協議会活動報告

地域振興部会

《観光振興事業》

「馬ノ頭水利施設」説明ガイド育成の継続
・視察受け入れ→12月15日(金)
「馬ノ井堰パンフレットを配布」

《松浦町イメージアップ事業》

松浦町イメージキャラクター「松まるくん」の活用による PR の第5弾。
「松まるくん」絵の入った案内看板を作成・設置しました。



今年度設置地区：藤川内区（市道府招・藤川内線）

安心生活部会

《防犯対策事業》

犯罪を未然に防止し、子どもに対する声掛け、
付きまといなどの発生を未然に防ぐために3ヶ年計
画（R3年～5年度）で3箇所に防犯カメラを設置
しました。

今年度設置場所：松浦コミュニティセンター玄関



防犯カメラ

今月のいきいき百歳体操 4月4・11・18・25日(木) 13時半～15時

教育文化部会

《松浦町誌活用事業》

平成27・28年度に作成した松浦散策マップの活用を目的に、史跡等
説明看板の設置を行いました。

【今年度設置箇所】

下平（巖島弁才（財）天社について）
岳坂（薬師堂と墓碑塔群について）



巖島弁才（財）天社



薬師堂と
墓碑塔群

《家読推進事業》

今年度は下記の事業を行いました。

- ・「リレー家読」（松浦保育園、松浦小学校）
- ・「家読フェスティバル」・・・11月12日（日）実施



学校統合にかかる経過説明会を開催しました

3月23日(土)に松浦の教育を考える会の
主催による、学校統合についての経過説明会
を開催しました。石井会長より閉校、通学、
開校に関する進捗状況の報告が行われまし
た。



松浦健康増進施設を引き続き無料で利用できます！

松浦健康増進施設は、令和6年度中、引き続き伊万里市民の方は無料でご利用いただけます。以前よりスポーツ器具や遊具の数も増えています！この機会にぜひご利用ください！

開館時間：平日 13時00分～20時00分（※火曜日は休館）

土日祝 9時00分～20時00分

問合せ先：松浦健康増進施設 ☎35-4737

コミセン職員の異動について

4月1日付けで下記のとおり職員の異動がありました。

『出』副センター長 松尾 仁志（市民センターへ）

事務職員 仲尾 鴻佑（農業委員会へ）

松浦町の皆様に支えられながら、学びと実践に満ち溢れた日々を過ごせたことに心より感謝申し上げます。

『入』副センター長 久保 克明（農山漁村整備課より）

事務職員 西 陽子（市民課より）

4月より松浦コミュニティセンターに勤務することになりました。不慣れな点があるかと思いますが、松浦町の皆様よろしくお願ひいたします。

4月の行事予定

5日（金）老人会定例会・・・松浦コミュニティセンター	9：00
5日（金）合同監査会・・・	13：30
10日（水）定例区長会・・・	13：30
11日（木）スポーツ協会総会・・・	19：00
13日（土）民生児童委員会・・・	10：00
16日（火）老人会総会・・・	9：00
18日（木）子ども会幹事会・・・	19：00
21日（日）町民ミニバレー大会・東陵中学校体育館	8：30
25日（木）女性委員連絡会・・・松浦コミュニティセンター	19：00

春の交通安全県民運動4/6(土)～15(月)

松まるくんとキュートくんの安心生活情報

【林野火災の予防について】

暖かくなり春を感じる季節になってきたね。この時期は空気が乾燥し、風が強い日も多くなり、屋外での火気使用や野焼きによる延焼等で林野火災が発生しやすくなるんだ。原因の多くは、ちょっとした不注意や火の不始末によるものです。これらは皆さん一人ひとりの注意で防ぐことができます。貴重な人命や財産を火災から守るため、火気の取扱いには十分気をつけよう。



◇林野火災予防に当たって注意すること

1. 火気を使用する場合は、周囲に燃えやすい物がないか十分注意すること
2. 火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
3. 強風時及び乾燥時には、屋外で火を取り扱わないこと
4. 火入れを行う際は10日前までに市役所へ申請し、許可を必ず受けること
5. 火遊びはしないこと



火事・救急は ☎119番

病院当番医等のお問い合わせは ☎22-3852

松浦町明るいまちづくり推進基金へご寄付をいただきました

ありがとうございました。厚くお礼を申し上げます。
金一封

- 高田 英明 様 【亡母 廣子 様（宿分）の香典返しとして】
- 宮副 初子 様 【亡夫 英夫 様（東分）の香典返しとして】

